

## 令和 4 年度入学者選抜試験問題

人文社会科学部人文社会科学科（総合法律コース，  
地域公共政策コース，経済・マネジメントコース）  
理学部理学科  
医学部医学科  
農学部食料生命環境学科

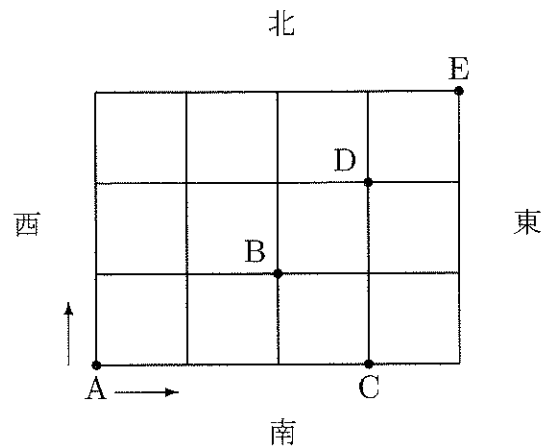
# 数 学

## 前 期 日 程

### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子の本文は 1 ページから 6 ページまでです。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・落丁・乱丁，解答用紙の汚れなどに気が付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 監督者の指示にしたがって、解答用紙に**大学受験番号**を正しく記入してください。  
大学受験番号が正しく記入されていない場合は、採点されないことがあります。
- 5 人文社会科学部受験者は、第 1 問，第 2 問，第 3 問の 3 問を解答してください。  
理学部受験者は、第 1 問，第 3 問，第 4 問，第 5 問の 4 問を解答してください。  
医学部受験者は、第 1 問，第 3 問，第 5 問，第 6 問の 4 問を解答してください。  
農学部受験者は、第 1 問，第 2 問，第 3 問，第 4 問の 4 問を解答してください。
- 6 解答用紙の注意事項をよく読み、指示にしたがって解答してください。
- 7 直線定規は、使用してもかまいません。
- 8 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

## 第1問



上図のような正方形の区画から構成される道路があり、点 A を出発地点とする。「北」、「東」、「その場に留まる」と書かれた 3 枚のカードから無作為に 1 枚を引き、「北」を引いたら北に向かって 1 区画進み、「東」を引いたら東に向かって 1 区画進み、「その場に留まる」を引いたらその場に留まる。ただし、カードの指示通り移動できない場合にはその場に留まるとする。その後、引いたカードはもとに戻す。この操作を繰り返すとき、次の間に答えよ。

- (1) 3 回操作を繰り返したとき、点 B にいる確率を求めよ。
- (2) 5 回操作を繰り返したとき、点 C を通って点 D にいる確率を求めよ。
- (3) 5 回操作を繰り返したとき、点 B を通らずに点 D にいる確率を求めよ。
- (4) 6 回操作を繰り返したとき、点 D にいる確率を求めよ。
- (5) 7 回操作を繰り返したとき、点 B, C, D のうち 2 つを通って点 E にいる確率を求めよ。

## 第2問

座標平面上の放物線  $y = -x^2 + (a - 4)x + 2a - 8$  を  $C$  とし、点  $(-2, 0)$  を通る直線  $L_1$  と放物線  $C$  が点  $P$  で接するとする。ただし、点  $P$  の  $x$  座標は  $0$  以上であり、 $a \neq 4$  とする。このとき、次の問に答えよ。

- (1) 点  $P$  の座標を  $a$  を用いて表せ。
- (2) 直線  $L_1$  の方程式を  $a$  を用いて表せ。
- (3) 点  $P$  を通り、直線  $L_1$  に垂直な直線  $L_2$  の方程式を  $a$  を用いて表せ。
- (4) 放物線  $C$  と直線  $L_2$  の交点で、点  $P$  と異なる点を  $Q$  とするとき、点  $Q$  の座標を  $a$  を用いて表せ。
- (5)  $a > 4$  のとき、放物線  $C$  と直線  $L_2$  に囲まれた図形の面積を  $a$  を用いて表せ。

### 第3問

平面上に点  $O, A, B, C, D$  があり,  $OA = 2, OB = 3, \overrightarrow{OC} = 3\overrightarrow{OA} - \overrightarrow{OB}$ ,  $OC = \sqrt{15}$  を満たすとする. また, 線分  $OB$  上に点  $H$  があり,  $\overrightarrow{OB}$  と  $\overrightarrow{DH}$  は直交しているとする. さらに, 線分  $OD$  の中点を  $M$ , 線分  $BM$  と線分  $DH$  の交点を  $P$  とするとき,  $\overrightarrow{DP} = \frac{1}{2}\overrightarrow{OB} - \frac{3}{4}\overrightarrow{OD}$ ,  $DP = 3$  を満たすとする. このとき, 次の問に答えよ.

- (1) 内積  $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$  を求めよ.
- (2)  $\triangle OBC$  の面積を求めよ.
- (3) 内積  $\overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{OD}$  を求めよ.
- (4) 線分  $OD$  の長さを求めよ.
- (5)  $DP : PH$  を求めよ.

## 第4問

正の整数の  $i$  乗の和  $\sum_{k=1}^n k^i$  を  $S_i(n)$  で表すとき、次の問に答えよ。

- (1)  $S_0(22), S_1(22), S_2(22)$  および  $S_3(22)$  の値を求めよ。
- (2) 和  $\sum_{k=1}^n \{(2k+4)^4 - (2k+2)^4\}$  を  $n$  について因数分解せよ。
- (3)  $(k+1)^5 - k^5 = 5k^4 + 10k^3 + 10k^2 + 5k + 1$  であることを用いて、以下の式のア、イ、ウ、エ、オに当てはまる数を求めよ。

$$5S_4(n)+1 = \boxed{\text{ア}}(n+1)^5 + \boxed{\text{イ}}S_3(n) + \boxed{\text{ウ}}S_2(n) + \boxed{\text{エ}}S_1(n) + \boxed{\text{オ}}S_0(n)$$

- (4)  $(k+1)^6 - k^6 = 6k^5 + 15k^4 + 20k^3 + 15k^2 + 6k + 1$  であることを用いて、 $S_5(n)$  を  $n$  の多項式で表したときの最高次数の項を求めよ。
- (5)  $S_5(n)$  はある定数カ、キ、ク、ケ、コに対して、以下の式を満たすことが知られている。このとき、定数カ、キ、ク、ケ、コを求めよ。

$$S_5(n) = \boxed{\text{カ}}\{S_1(n)\}^5 + \boxed{\text{キ}}\{S_1(n)\}^4 + \boxed{\text{ク}}\{S_1(n)\}^3 + \boxed{\text{ケ}}\{S_1(n)\}^2 \\ + \boxed{\text{コ}}S_1(n)$$

## 第5問

関数  $f(x) = (x^2 + 2x - 1)e^{-x}$  に対し、曲線  $y = f(x)$  を  $C$  とする。このとき、次の問に答えよ。

- (1) 関数  $f(x)$  の極値とそのときの  $x$  の値を求めよ。
- (2) 曲線  $C$  の変曲点を求めよ。
- (3) 曲線  $C$  の接線で原点  $O$  を通るものをすべて求めよ。
- (4) 不定積分  $\int xe^{-x} dx$ ,  $\int x^2e^{-x} dx$  を求めよ。
- (5) (3) で求めた接線のうち、その接点の  $x$  座標が最小になるものを  $L$  とする。曲線  $C$  と接線  $L$ , および  $y$  軸によって囲まれた図形の面積を求めよ。

## 第6問

複素数平面上で、複素数  $z$  を用いて、2つの円  $O_1$  と  $O_2$  を、次の式で定義する.

$$O_1 : |z + 5| = 1 + 2\sqrt{5}$$

$$O_2 : |z - 5| = 1$$

この2つの円に外接する円  $O_3$  の中心を点  $P(\alpha)$  とし、円  $O_1$  と円  $O_3$  の接点を  $Q(\beta)$  とおくと、次の問に答えよ.

- (1) 複素数  $\alpha$  の実部が正であることを示せ.
- (2) 2つの実数  $x, y$  と虚数単位  $i$  を用いて複素数  $\alpha$  を  $\alpha = x + yi$  と表すとき、 $x$  を  $y$  を用いて表せ.
- (3)  $t = \tan(\arg(\alpha))$  としたとき、 $t$  のとりうる値の範囲を求めよ.  
ただし、 $\arg(\alpha)$  は複素数  $\alpha$  の偏角とする.
- (4) 複素数  $\alpha$  を  $t$  を用いて表せ.
- (5)  $\arg(\alpha) = \frac{\pi}{3}$  のとき、複素数  $\beta$  の値を求めよ.